

# 中村信彦市議会レポート

## 第70号



新緑の美しいさわやかな季節となりました。

皆様方にはお元気で過ごしての事とお慶び申し上げます。さて、本年一月の茨木市議会議員選挙におきまして厳しい選挙戦の中、七期目の当選を果たす事ができました。

これもひとえに皆様方のご支援の賜物と心から感謝とお礼を申し上げます。昨年は議長としての職責を無事果たす事が出来ました。議員定数の削減、議員報酬のカット、議会基本条例の制定など市議会の歴史に残る取り組みができたものと考えております。昨年の十一月市議会では今年度からの市議会本会議動画配信のための予算を可決し今年の三月市議会から本会議の様子がインターネットの動画でライブ中継され、議会ごと、また議員ごとの動画を検索して見ることができるようになりました。質問の形式もより市民が分かりやすい一問一答方式も選択できるようになりました。改選後最初の今年度は、民生常任委員会に所属し、私のライフワークである障害者や高齢者福祉施策の充実をはじめ、市政全般に亘って皆様から寄せられた声をしっかりと市政に反映出来るよう全力で取り組んでまいります。

今後とも皆様方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

茨木市議会議長 中村信彦



# 3月市議会報告

三月定例会市議会が三月四日から二十七日まで開かれまして。市長から施政方針をはじめ、議案を審議し可決しました。

本会議で①茨木市公設浄化槽条例の制定について②平成二十五年度一般会計予算について質疑しました。

公設浄化槽条例については、長年その実施を市に求めてきた課題です。残念ながら、対象地域内で理解が十分されていないことについて市の対応を質疑しました。

一般会計予算では①市長の考える将来の茨木の姿について②JR茨木駅周辺整備について③安威川ダム周辺整備について④戸籍謄本等の不正取得

## 将来の茨木を見すえたまちづくりを

に対する認識と本市の対応について⑤茨木市と竹田市（大分県）の両市間における今後の取り組みについて⑥障害者雇用について⑦障害者サービス利用計画の策定について、質疑を行いました。

将来の街の姿については、JR茨木駅と阪急茨木駅周辺整備、またJR総持寺駅の開設など、中心市街地の百年の大計に立った整備を進めるに当たり、将来の人口減少化、高齢者、障害者が増加することを見越した整備を進めるべきであると指摘しました。JR茨木駅の西口については、バス停への乱横断の実態を指摘し平面アクセスの整備を求めました。

（紙面の関係上、各質疑内容については、茨木市議会ホームページの会議録や動画では非ご覧ください）

### 民生常任委員会

### 各相談支援体制の充実を

三月十五日十八日の二日間開かれた民生常任委員会において、次のような質疑を行いました。①茨木市保育所条例の一部改正については五ブロックに公立保育所を一箇所ずつにする根拠について②認知症対策について③精神障害者相談支援センター事業について④市委託障害者相談支援事業について④戸籍謄本不正取

得対策としての本人通知制度について⑤障害児の日中デイサービスについて⑥社会福祉事務所における大阪府からの権限移譲についてなどを質問しました。その他、介護保険事業、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業など各議案について質疑を行いました。

### 市議会本会議

### インターネット動画配信が始まりました

昨年、議長として議会改革に取り組み市議会基本条例の制定と共に導入を検討してきたインターネットでの市議会本会議動画配信が3月市議会から始まりました。まだ、試行の段階ですが、動画配信だけではなく、市民により分かりやすい質疑にするために一問一答制による質疑もできるようになりました。私も市浄化槽条例の制定と一般会計予算について一問一答制で質疑をいたしました。

初めて一問一答制での質疑をいたしました。質疑の進め方について改善すべき課題も感じました。是非一度ご覧頂き、ご意見ご感想をお寄せいただければ幸いです。